



鈴木敏正

11 月例会 議事録

日時： 令和2年11月5日(木) 19:00~20:30

場所： 川本本店 茶論[縁](さろん「えん」)

出席者 15名 入交 川本 阪田 阪田 笹嶋 杉田 鈴木 清野 田中 中村

南野 藤原 牧 吉田 ゲスト:桂市会議員

依然として新型コロナの影響が治まっていない状況にあり、マスクの着用、換気の確保など感染防止に対応しながら実施しました。

- 1 坂本周辺散策の参加者を確認しました。11/25(水)予定どおり実施、参加者数 26 名。昼食予約の関係上雨天決行です。団体割引料金が受けられない場所もありますので、ご了解願います。

- 2 12月2日(水) パナソニックリゾートでの忘年会の参加者を確認しました。

日帰り 8 名 17 時 15 分現地集合。17 時 30 分会食開始。

参加者 阪田 阪田 笹嶋 鈴木 清野 南野 牧 松尾

- 3 例会は毎回夜 7 時から実施していますが、開始時間を早めることを今後検討します。
- 4 桂市会議員に来ていただき、現在の茨木・これからの茨木について説明していただきました。阪急茨木市駅西口の整備、新市民会館の概要、阪急茨木市駅東側への病院誘致などです。当日の内容を 4~6 ページに掲載しています。
- 8 12 月の例会は 12/2(水)のパナソニックリゾート忘年会と兼ねます。1 月の例会はなし、次回の例会は 2 月 4 日(木)です。



大河ドラマ「麒麟がくる」の主人公・明智光秀ゆかりの地

近江・坂本を訪ねました

実施日 2020年11月25日(水)

参加者 街ing15名 入交 川本 河村 阪田 阪田 佐藤 鈴木 清野 田中 南野 長谷川
牧 松尾 松岡 吉田 他の団体11名 合計 26名

大津市坂本は、戦国時代の舞台として数奇の歴史を刻んでいます。織田信長の比叡山焼き討ちで、坂本の町は廃墟となりました。その信長のもとで卓越した才能を発揮したのが明智光秀です。坂本城を築き、この城を拠点に城下町としての整備を行いました。

坂本の町を歩いてみると、石垣が多いことに気づきます。これは穴太衆積み(あのうしゅうづみ)と呼ばれるもので、加工しない自然石を巧みに組み合わせる技法。穴太衆は石工術を得意とした集団で、山門焼き討ちの際にも頑強で壊れなかったことから、信長は安土城の城郭に穴太衆積みの石垣を採用しました。その後も江戸城、大坂城など全国の城郭に広まりました。坂本では古い民家の石塀にも穴太衆積みが数多く見られます。今回の散策では、こうした坂本の魅力をたっぷりと堪能しました。企画・案内をしてくださいました牧さんに感謝いたします。



公人屋敷(くにんやしき)

江戸時代、延暦寺の僧侶でありながら妻帯と苗字帯刀が認められた「公人」と呼ばれた人が住んでいた屋敷です。

昼食場所である芙蓉園の庭園。
ここで、石積み御前をいただきました。3段重ねが石積みを表しているとのこと。紅葉も楽しみました。





西教寺

聖徳太子創建の古寺。信長の比叡山焼討後、明智光秀により復興されました。明智一族の墓があります。

旧竹林院

桃山形式の庭園を持つ代表的里坊です。里坊とは延暦寺の僧侶の隠居所で、坂本にはこうした里坊が数多く残されています。趣のある樹木、手入れの行き届いた苔。緑と紅葉の秋に浸りました。



日吉大社

最古級の神社です。山王鳥居が特徴。

日吉大社は別名「山王さん」とも呼ばれています。山王の字を鳥居に表しているとも言われています。コロナが早く終息することを願わずにはおられません。

11 月の例会には市会議員の桂睦子(かつらむつこ)さんをお呼びし、まちづくりやコロナ対策など日常生活の中から感じる茨木市への疑問に対して回答していただきました。お越しいただくのは昨年 5 月以来で 2 回目です。今回も豊富な資料、納得のいく説明で充実した時間となりました。お忙しい中、例会にご参加いただいた桂議員に感謝いたします。

どう変わる これからの茨木

- ① 昨年 5 月の段階では、阪急茨木市駅西側の再開発は 10 年後をメドにしているとのことでした。その後の進展状況はどのようになっているのでしょうか。高層ビル、駅前広場、誘致テナントについても説明していただけますか。

回答

阪急茨木市駅西側の再開発については、ソシオ茨木ビル・永代ビル・市営駐車場を含めた一体整備を計画しています。今年 9 月に茨木市が発表した整備計画では、民間業者によって、駐車場跡地に 45 階程度のビルが建設され、ソシオ茨木ビル・永代ビルの跡地は低層のビルとなる予定です。工事着工は令和 5 年度、完成には 6 年を見込んでいます。駅前広場のバスロータリーは残ります。新ビルのテナントとしては、阪急本通り商店街の買い物を奪わないよう配慮をし、飲食店のオープンカフェなどが考えられています。

ただ、これらの内容が都市計画決定されるのは来年 2 月ごろです。本日の会合で街 ing 会員の方々から高層ビルの建設を見直してはどうかという意見もいただいたことから、議決の判断に活かしていきたいです。



↑ 阪急茨木市駅西側整備計画図

- ② 前回、阪急茨木市駅東側を再開発し病院を誘致しているとの説明をいただきました。その後の進展はどのようなのでしょうか。病院が決まらないと再開発はできませんか。バス・タクシー乗り場を東口に集約するという構想はありますか。

回答

未だ、引き続き病院の誘致を進めているという段階です。市民病院という考えではなく、あくまで民間病院を誘致するという方針に変わりはありません。病院が誘致されるころには現在のコロナ騒動は終息していると思われますが、次の感染に備えて、市民が安心できる病院の誘致を進めていきたいです。

30 年後を見据えた計画としては、バス・タクシー乗り場をすべて東口に移し、西口は歩行者優先の広場にしていこうという構想があります。

- ③ 新市民会館の高さ・設備などの概要を説明いただけますか。建物北側に樹木が植えられています。日当たりが悪く植物の生育に適していないと思われますが、対策はたてられているのでしょうか。また、建物屋外に植物を植えると、蚊の繁殖が予想されます。水やりなどの維持費も必要と思われますが、折り込み済みなのでしょうか。

回答

新・市民会館の建設はすでに決定しています。7 階建ての建物です。来年 4 月から建設工事が始まり、2 年半後の令和 5 年 10 月に竣工予定です。大ホールが開館するのはさらに 6 ヶ月後の令和 6 年 4 月の見込みです。

「ハレの特別な日」や「日常のいごちのよい場」となるよう、「憩い」「にぎわい」「交流」のキーワードをもとに素敵で行ってみたい場を提供していきます。プラネタリウム、会議室、図書館、市民活動センターの施設を設けます。子育て支援機能、こどもの遊び場、屋内遊園も設置します。

建物の外側に樹木を植え、緑の演出をします。質問にある蚊の繁殖防止や水やりの費用については、園芸に関心のある茨木市民の方々にボランティアで協力していただく構想を持っています。すべて行政が行うのではなく、市民と行政が協力しながら維持管理をしていく、そうしたことが市民会館を「育てる広場」として機能していくと考えています。

- ④ 前回の説明では、JR 茨木西側の再開発は検討・協議の段階とのことでした。1 年半経ちましたが、進展はありましたか。

回答

平成 27 年度に駅前ビルの地権者の皆様が再整備検討委員会を設置され、耐震改修や建替えに向けた研究、検討が進められています。万博時の整備後 50 年が経過しており、再開発が必要なことは十分理解しています。もう少し長い目で見ていただければと思っています。

- ⑤ 彩都に大規模商業施設が建設されるという新聞記事が前回ありました。計画だけとの説明でしたが、その後具体的な動きはあるのでしょうか。

回答

東部 C 地区に商業ゾーンが計画されています。来年度から造成工事に着工し、早くて令和 7 年度にエリアの一部で工事が完成予定です。彩都地区全体では道路も整備され、工場や物流センターの進出も進んでいます。経済活力と環境保護のバランスがとれた魅力ある地域に育てていきたいと思っています。

- ⑥ 西河原交差点(かに道楽に行く道路)の立体化は 3 年後には完成とのことでした。あと 1 年半です。工事は予定通り進んでいるのでしょうか。

回答

長年の懸案でしたが動き出しています。令和 2 年は橋梁下部工事、令和 3 年橋梁上部工事、令和 5 年側道工事、令和 5 年 3 月に開通の予定です。あと 2 年半後の完成ということになります。

- ⑦ 元茨木川が令和 2 年 10 月号の広報で紹介されています。散歩道としては素晴らしいのですが、自転車と歩行者との共存が不十分だと感じます。自転車の走行制限などについて、茨木市の見解はあるのでしょうか。

回答

元茨木川緑地は整備されてから約 40 年が経過し、老木の増加、施設の老朽化が進み、その更新が必要になっており、現在、樹木調査やゾーンごとの特徴を整理する作業が行われています。今後の更新にあたっては、公園の規制緩和が行われたことから、単に古くなった部分の改修や更新といった「リニューアル」を行うだけではなく、民間の公園内カフェやスポーツ施設など、魅力ある緑地を目指したいという思いがあります。現在は、基本的には歩行者と自転車が共同で使用するという考えですが、広い幅がとれる区域については歩車分離を提案していきます。

- ⑧ コロナの患者数が増加しています。患者の数は周辺自治体と比べて高いのでしょうか。茨木市独自の対策はなされているのでしょうか。

回答

11 月 5 日現在で茨木市のコロナ陽性者は 239 人です。高槻市は 192 人、吹田市は 460 人となっています。市民の方々には、密を避ける、マスクの着用、うがいの励行などで予防に努めてもらいたいです。茨木市としては、コールセンター、心のケアセンター、民間商業支援、自治会支援、PCR 検査などで対策を講じています。街 ing 会員の方で、コロナの症状が疑われる場合は、まずかかりつけの医院を訪ねてください。その後かかりつけ医の指導により、大阪府保健所か市で実施している PCR 検査を受けていただくこととなります。

- ⑨ 工場の跡地に物流倉庫の進出が目立ちます。工場があれば工場労働者の増加で経済活性化が期待できます。物流倉庫の進出で茨木市にはどのようなメリットがありますか。

回答

物流倉庫一か所には、規模にもよりますが約 1,000 人の従業員が必要です。3～4 割が正規職員残りはパート等の非正規職員です。雇用の確保という意味で茨木市の活性化には物流倉庫の進出も貢献していると思っています。

- ⑩ 大日本住友製薬工場が閉鎖するとのこと。跡地はどうなるのかご存じですか。

回答

民間レベルの話ではありますが、跡地には物流倉庫ができると聞いております。

以 上



茨木箕面丘陵線が開通しました

杉田 宗三

茨木箕面丘陵線は、彩都東部中央東地区（山手台7丁目と大岩の間の新造成地）の真ん中を東西に貫くメイン道路です。ゆくゆくは万博～彩都西部～彩都中部まで開通している府道1号線に接続されます。

この茨木箕面丘陵線が、10月30日（金）13時に開通しました。東側は茨木亀岡線（府道46号線）に接続し、西側は忍頂寺福井線（府道114号線）に接続しています。

これによりこの地区内の物流施設などの建設・活用が一層進むものと思われます。

また、この道路は、更に北側で工事中の大岩線の開通が計画より大幅に遅れているため、茨木亀岡線の沿線や高槻方面と新名神高速道路の茨木千提寺ICを結ぶ大岩線の代替道路としての利用が進むでしょう。



青線は茨木箕面丘陵線

赤枠で囲まれた部分は彩都東部中央東地区



西側（114号線との接続口）



東側（46号線との接続口）

次回『街ing いばらき』例会のご案内

日 時： 2021 年 2 月 4 日(木) 19:00～20:30 <12 月と 1 月の例会はありません>

場 所： 川本本店 茶論「縁」(サロン「えん」)

住所： 茨木市上泉町6-29 TEL: 072-624-5552

- 内 容： 1. 4 月 1 日(木)の武田尾でのお花見 参加者の確認
2. 5 月以降のまち歩き
3. 情報交換

『街ing いばらき』とは？

茨木のまちづくりを考える市民グループです。といってもあまり硬いことではなく、月一回の例会や年 3 回程度の街歩きを行なっています。
参加資格は問いません。入会に関心のある方は、お問い合わせください。
とりあえずのご見学や、イベントの単発参加も歓迎します。
入会金 1,000 円 会費 年間 2,000 円(一か月 170 円)



《 編集後記 》

- 年末を迎えてもコロナ騒動はおさまりにありません。こうした状況の中で、街ing では対策を講じながら坂本散策を実施しました。マスクの着用、会話を控えるなどです。無事に終了したようですが、2 週間後にも症状がでないことを願っています。
- 12 月 2 日(水)にはパナソニックリゾートでカニ料理を楽しみます。カニ料理は会話が少なく、感染予防になるとの理屈が通用しますように。
- コロナで明け暮れた 1 年でした。全国では年末年始の行事も制限されそうです。街ing の次回の予定は来年 4 月 1 日の武田尾でのお花見です。あと 4 か月あります。完全終息は難しいでしょう。対策を講じながらの実施になりそうです。

《 編集・発行 》

阪田 浩 〒567-0881 茨木市上中条一丁目 10-22
Tel/Fax 072-627-3480 e-mail: ibarakisakata@crux.ocn.ne.jp
街ing ホームページ : <http://www.machiing-ibaraki.com/>

ホームページは杉田さんが作成されています。ときどきはのぞいてみてください。

2020 年 11 月現在での訪問者は 9,210 <前月比 30 の増加> となっています。

